

川越市内では珍しく、桃を生産している寿吉農園。農園名から年配の生産者を想像してしまいがちですが、園主の中島茂登さんは46歳。同年代の妻、晶代さんと、長女の桜子さん(22)の3人で大変おいしい桃を作っています。

農業をやるつもりは全くなかった

中島さんが農園を開業したのは令和元年。祖父母の農地を、両親の代で近所の農家に耕作を依頼していましたが、今回、その農地の返却を受けたのがきっかけです。「この土地で何かできないか？」と考え、せっかくなら自分の好きな食べ物を植えたい、と桃に決定。本やネットで勉強し、苗木を取り寄せて植えたところ、ようやく3年めで出荷できるように。「最初は農業に対するイメージは泥臭く、明るいものではなかった。やってみると面白く、性にあっていくのかも。美味しい桃だっ

たと言ってもらえるとやりがいを感じる」と晶代さん。とはいえ、茂登さんは長距離ドライバー、晶代さんは正社員として働く兼業農家のため、農作業の時間が足りないことが悩みです。長女の桜子さんは今年、大学を卒業。農業とは関係の薄い文系学部でしたが、両親だけでは農作業が難しいと考え、農業を職業とする決断をしました。

「農園名はご先祖様の名前をいただきたくて、お墓を見て決めました。」と晶代さん。



冬の剪定作業の様子。やり方によって実の数も変わるため、とても重要な作業。右写真は剪定前と剪定後



驚きの品種数

寿吉農園は24品種もの桃を生産しています。現在84本ある桃の木は希少品種ばかりです。こんなに多くの品種を手掛ける理由は、6月下旬から9月半ばまで継続的に収穫できるようにするため。それぞれの品種は1週間から10日ほどで収穫し終わります。収穫時期の早い品種から遅い品種ま

でバランスよく生産することで、一時期に収穫作業が集中しないように工夫をしています。しかしこの暑さで予定より早く収穫時期を迎えてしまうなど、思うようにはいかないことも。

晶代さんは「今年は食事休憩をとる時間もあったくないと思うほど、桃たちが収穫待ち、出荷待ちをしています。わが

個性豊かな桃たち

これから9月に向けて、収穫時期が遅い晩生(おくて)の品種を味わうことができます。「甘・黄金桃」「幸茜」「花えみ」「美桃紅」「黄美の月」「桃水」などなど、たくさんの晩生品種があり、「CX」が今年度最後の品種となる予定です。

寿吉農園が生産する品種のうち唯一、花粉がなく人工授粉が必要な「西王母(せいおうぼ)」も希少品種です。酸味はかすかで、濃厚な甘さがあり、果汁の量が多く、カリカリとした食感ですが追熟すると柔らかくなります。

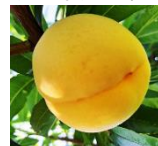
西王母(せいおうぼ)の人工授粉作業

3月末、膨らんだつばみを集め、おしべの先にある葯(やく)を開き、中の花粉を取り出す。ざるでふるい、すり鉢でするなどの工程を経て純花粉にする。

化粧用ブラシで一つずつ花に花粉をつける。「開葯器も売っていますが、費用がかかるので手作業でやっています。手間をかけている分、特別な思いがあります」と晶代さん。



「CX」ゼブラ模様が特徴の希少品種



「つきあかり」美しい黄桃にする(赤く色づくことを防ぐ)ために一つずつ手作業で袋をかけて育てる



デザインにこだわって作った箱にはちょっとした「しかけ」があります!



←あぐれっしゅ川越



川越の桃
じゅきち
寿吉農園



桃の苗木



見ごろの予測とひまわり管理者

9月上旬～中旬
川越市グリーンツーリズム拠点施設

8月上旬～中旬

川越市
公園整備課
見ごろ情報→



摘み取り体験や
時間貸しあり♪
詳細は本ページ
左下★の協議会
HPに掲載予定

8月中旬～下旬(2か所とも)
伊佐沼周辺田園環境保全組合

※見ごろはあくまでも予測です。前後したり、短期間で終了する場合があります

わくわく 市民農園日記 15

過去の記事はバックナンバーから！



40代。2児(5歳、8歳)の母。川越市内在住。市民農園歴3年目。市民農園までは自宅から車で15分。農園へは週に1回行くか行かないか。好きな野菜:枝豆、ブロッコリー



7月13日(日)
27℃ 曇り

夕方、畑へ。これまた草がすごいことになっていた。がんばって草取り。畑のお隣さんと「この雑草も全部食べられたらいいのに!!」と言いながら。こんな暑くて、水やりもしていないのに、植物(特に雑草)は元気で尊敬する。最近、毎日「疲れた」と言っている私。この子たち(特に雑草)を見習わねば。スイカとメロンは順調。



スイカ(7/13)

7月20日(日) 34℃ 晴れ

暑い…暑いけども畑へ。先週きれいにしたはずなのに、また草がすごいことに!そして、事件発生。メロンが…ポロッと採れました。まだ収穫時期じゃないのに…先週草取りしたときに、茎を傷つけてしまったか…メロンのあみあみができ始めている状態。

帰宅して、採れたメロンを切ってみた。ちゃんと種もでき、見た目はよく知るメロンなので食べてみた。「おいし……くない!!!」味がものすごくボヤンとしている。甘みもない。でも食感はメロン。まあ、去年は実をつけることなく枯れたけど、今年は実をつけて食べることはできたので、着実に進歩。今日はナスとピーマンもいくつか収穫。ズッキーニが、巨大なものを収穫してから花は咲けど、収穫できるようなものがない。もう終わり?もう少し様子を見ることに。



【メロン】7/13は15cm、順調。7/20あみ目ができ始めていたが…。切ってみた。

7月26日(土)37℃ 晴れ

本当に…暑い…。昼前にちょっと畑に寄ったけど、暑すぎて30分程度草取りをして即退却。この時期は、暑すぎるので、少しでも涼しい早朝か夕方に行く方がよい。熱中症には要注意だ。ピーマンを3個収穫。スイカはそろそろ支えてやらないと、自分の重さでぶちっと切れて落ちてしまいそう…

募集します

見て見て!私の農のある生活



“農のある生活”を楽しむ様子の写真を募集します!メールに**写真を添付し、エピソード(自慢も大歓迎)**を書いて送信してください。応募いただいた中から、本通信で紹介します。(人物が映っている場合は本人の了承を得てください) 〆切:8月末日

- ◆収穫体験
- ◆畑の恵み料理
- ◆自慢の花壇や畑
- ◆自分で育てた野菜
- ◆農家さんや直売所での様子など

応募はこちら



★は蔵inガルテン川越グリーンツーリズム推進協議会が主催。協議会のホームページはこちら
<https://kawagoe-gt.com/>

グリーンツーリズム拠点施設イベント案内

- ♥ 8/16(土) こども料理教室
- ★ 9月上旬～ ねぎ収穫体験(毎日)
- ★ 9/6(土)～9/15(月) ひまわり摘み取り・時間貸し(予定)
- ♥ 9/13(土) 秋の薪火体験イベント OUTDOOR Community Dining
- ♥ 9/20(土) ビリヤニやカレーに使えるオリジナルスパイスづくり
- ★ 9/27(土) 稲刈り体験①(川越市主催)
- ★ 9/27(土) 稲刈り体験②

※やむを得ない事情により中止・変更する場合があります



♥ の体験の詳細(申込みは電話または窓口)

川越市グリーンツーリズム拠点施設ホームページ
<https://kawagoe-gt.jp/>

◆川越市主催イベント(市内在住者向け)→
川越市HP(グリーンツーリズム拠点施設について)

<https://www.city.kawagoe.saitama.jp/kurashi/nogyo/1003205/index.html>



←「わくわくグリーンツーリズム通信」のご感想や情報、農業者・関係者へのエールをお願いします



←バックナンバーはこちら

<https://www.city.kawagoe.saitama.jp/kurashi/nogyo/1003205/1003215.html>

発行:川越市農政課グリーンツーリズム拠点施設
住所:川越市大字伊佐沼 887 (祝日以外の月曜休館)
電話:049-226-6551 (休館日を除く9:00～21:00)